

立体地形解析図の為の Viewer の開発 Software development of Viewer for Stereoscopic Topographic Map

佐々木 達哉^{1*}, 吉兼 理説¹, 下山 奈緒¹, 白澤 道生², 横山 隆三², 今泉 俊文³

SASAKI, Tatsuya^{1*}, YOSHIKANE, Masanori¹, SHIMOYAMA, Nao¹, SHIRASAWA, Michio², YOKOYAMA, Ryuzo², IMAIZUMI, Toshifumi³

¹ 応用地質株式会社 データベース事業部, ² 横山空間情報研究所, ³ 東北大学大学院理学研究科

¹OYO corporation, Database Business Department, ²Yokoyama Geo-Spatial Information Lab., ³Graduated School of Science, Tohoku University

国土地理院の10mDEM(基盤地図情報)を用いて作成された、日本陸域の立体地形解析図のうち、余色立体(アナグリフ)による立体地形解析図ラスタデータを、コンピュータ・ディスプレイ上で閲覧するためのViewerを開発した。

本ViewerはGISエンジンMAGIS(マジス:応用地質(株)社製)をベースに開発を行ったものである。MAGISは汎用GISエンジンであり、これまでに治山・治水・公物管理などの地方自治体・国・民間企業における業務支援システムのエンジンとして広く用いられている。

本Viewerでは、日本の全陸域における立体地形解析図のシームレスかつ高速な閲覧、ならびに実用となる範囲内における立体地形解析図の拡大・縮小を行うことができる。これにより、全国立体地形解析図を容易に利用できる環境を利用者に広く提供することが可能となった。

本Viewerで表示する立体地形解析図データは、視差等の調整により、コンピュータ・ディスプレイ上での閲覧に最適化を図っている。

なお、本Viewerは、全国立体地形解析図の利用者に対し、提供を行う予定である。

キーワード: デジタル立体地形解析図, 地理情報システム, ソフトウェア開発

Keywords: Digital stereoscopic topographic map, GIS, Software Development